

2019年4月24日
エア・ウォーター株式会社
(証券コード 4088)
東証一部・札証

エクアドルの Ecofroz S.A. (エコフロス社) の株式取得について
～南米において高品質な冷凍野菜を安定供給するための調達拠点を獲得～

エア・ウォーター株式会社(代表取締役会長・CEO 豊田 昌洋、以下:当社)は、エクアドル共和国の冷凍野菜の製造販売会社である Ecofroz S.A. (本社:エクアドル共和国・ピチンチャ県、以下、エコフロス社)の株式95%を2019年3月27日(水)付で取得し、子会社化しましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式取得の目的

当社グループの農業・食品事業は、農産・食品加工、飲料等の事業領域において、農産物の栽培、調達から食品の開発・製造・加工・販売に至るまで一貫して展開し、グループシナジーを発揮したバリューチェーンを構築しています。このうち、食品加工事業では、品質の高さと商品開発力を強みに、ハム・ソーセージなどの畜産品、冷凍南瓜・大根おろしなどの加工食品、チルドデザートをはじめとしたスイーツなどを業務用から市販用まで幅広く展開しています。

エコフロス社は、南米のエクアドル共和国において、主にブロッコリー等の野菜の栽培から冷凍加工、販売まで、自社で一貫した事業を展開しています。標高2800mの高地という地理的な優位性を活かした高品質なブロッコリーの通年栽培を強みとして、自社農場に隣接した加工施設で冷凍ブロッコリーを生産し、主に日本、北米、欧州へ輸出しています。

当社グループ会社の春雪さぶーる株式会社は、1996年からエコフロス社と取引を開始し、エクアドル産冷凍ブロッコリーの輸入を始めました。以来20年以上にわたり、同社と共にエクアドル産冷凍ブロッコリーの市場開拓ならびに製造技術の向上に努め、顧客ニーズに合わせた高品質な製品を業務用ルート中心に「Saveur (さぶーる)」ブランドで販売しています。

昨今、国内の青果市場においては、外食産業における人手不足を背景に、調理の手間を省き、短時間で提供することができる冷凍野菜の需要が拡大し、冷凍野菜の輸入量も増加傾向にあり、今後も市場が拡大することが見込まれます。さらに、世界的には人口増加に伴う食糧需給のひっ迫が予想されることから、原料調達先の確保が重要になっています。

こうしたことから、エコフロス社を、海外における農産品の調達拠点として活用し、国際競争力のある質の高い冷凍野菜を安定供給できる体制を強化いたします。また、同社農地を活かして、新たな品目の通年栽培にも着手し、冷凍野菜の取扱い種類を増やします。一方、エコフロス社は、春雪さぶーる株式会社をはじめとする当社グループの食品関連各社との協業により、製造設備の増強や製造技術の向上を図り、さらなる事業成長を目指します。

2. 株式取得の概要

- (1) 取得日 : 2019年3月27日(水)
- (2) 出資割合 : 発行済株式総数の95%

3. Ecofroz S.A.の会社概要

- (1) 会社名 : Ecofroz S.A.
- (2) 所在地 : Panamericana Sur, Km 40 Machachi – Ecuador
- (3) 代表者 : 取締役社長 Pedro Jose Guarderas (ペドロ・ホセ・ガーデラス)
- (4) 事業内容 : 冷凍野菜(ブロッコリー、カリフラワー類など)の製造・販売
- (5) 資本金 : 354百万円
- (6) 設立 : 1995年6月
- (7) 売上高 : 44億円(2018年12月期)
- (8) 従業員数 : 1,000人

【ご参考】

春雪さぶーる株式会社の概要

- (1) 所在地 : 札幌市白石区菊水5条2丁目3番17号
- (2) 代表者 : 代表取締役社長 鹿嶋 健夫
- (3) 事業内容 : 食肉加工品、冷凍野菜、調理用ソース・スイーツ商品の製造・販売
- (4) 資本金 : 250百万円
- (5) 設立 : 1995年4月
- (6) 売上高 : 155億円(2018年3月期)
- (7) 従業員数 : 542人 [契約社員等含む]
- (8) 株主 : エア・ウォーター株式会社87%、その他13%

以上

【本件に関するお問合せ先】

◇ エア・ウォーター株式会社 社長室 広報・IR部 中井・野田・石井
E-mail : info-h@awi.co.jp

〒542-0081 大阪府中央区南船場2丁目12番8号

TEL : 06-6252-3966

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番19号

TEL : 03-3578-7804